

# 卓 球 協 会

## 沿 革

卓球協会の正式な設立は、昭和54年10月12日である。初代会長として森田宣雄、副会長 藤平景夫、国安宏昌、事務局長 小野成義が選任された。協会設立以前は、同好者が集い非公式に体連に登録され教育委員会のバックアップを受けて、かつては地区労と共催であった全町卓球大会を単独で昭和40年より年1回開催、また卓球教室を幕別地区は昭和46年、札内地区は48年より週1回開催して、それぞれ今日に至っている。なお、これらの実施にあたったのは、当時体育指導員であった沖田信昭と山口俊男、南条信一を中心としたグループであった。

幕別町の卓球の歴史は、新田ベニヤチームによってつくられたといっても過言でない。その記録をさぐると、実業団卓球大会で昭和35年から43年まで十勝大会で優勝、それぞれ全道大会へ出場しているが昭和38年には準優勝、そして全国大会出場の成績がある。さらに労働文化祭大会は昭和33年から39年、社会保険大会では昭和33年から43年まで十勝大会はすべて優勝と十勝では無敵を誇った。これらの記録をつくったのは、堀切武雄、橋浦 武、小野善行、常山 登、山口俊男、南条信一、長尾かをる、伊藤澄男、斉藤 実、津田秀夫、五十嵐八重子、佐藤艶子、本田美枝子、武田征三らである。



実業団全国大会出場の新田チーム  
(昭和38年 直江津市 向かって前列左より長尾、橋浦、山口、後列 南条、小野)

## 現 況

沿革の中での記述のとおり発足まもない組織のため、活動も充分ではないが、このほど昭和54年度全町卓球大会を開催し成績は次のとおりであった。

卓球教室は発足時から幕別は青少年会館、札内はスポーツセンターで週1回、小学生からお年寄りまで広い範囲の人が利用している。

	小学生(男) シングル	小学生(女) シングル	中学生(男) シングル	中学生(女) シングル	一 般(男) シングル	一 般(女) シングル
1 位	百 哲史	菊地 涼子	池津 智彦	貴戸 ゆかり	山口 俊男	稲上 美智子
2 位	小野 直人	宇佐見 幸恵	山中 敏則	皆川 美紀	小野 善行	吉田 陽子
3 位	山田 幸一		岡村 勝吉	高井 三樹子	南条 信一	中村 友子

## 展 望

現在の会員が20名、今後会員の募集を積極的に行ない協会の充実を期し、小中学生、婦人対象の指導も卓球教室の中にとり入れ卓球の普及、啓蒙を図ってゆきたい。